



事前登録はこちら

当日の受付がスムーズになります。事前の登録をお願いいたします。(Google フォームへのリンク)



完成当初のくりでんミュージアム空撮



有識者会議の記録



これまで多岐に渡りくりでんの保存にご尽力いただいた有識者の皆様

2026年
第2回 6月28日(日) 13:30~15:30 (開場/13:00)
くりでん資料の発見と整理・保存



宮城学院女子大学教授
大平 聡氏
Satoshi Ohira

1955年神奈川県生まれ。1986年東京大学大学院人文科学研究科国史学専門課程博士課程単位取得退学。宮城学院女子短期大学を経て宮城学院女子大学教授。廃線が決まっていたくりはら田園鉄道の資料の保存を呼びかけ、その後はくりでんの歴史に関する聞き取り調査を実施した。2008~2009年、くりはら田園鉄道の資産の保存活用に関する検討委員会委員。著書に『聖徳太子』(2014年山川出版社)、『日本古代の王権と国家』(2020年青史出版)など。

次回以降の日程は以下のとおり。各回異なるトークゲストをお招きし開催します。

第3回 7月25日(土) ※詳細後日

第5回 9月12日(土) ※詳細後日

第4回 8月22日(土) ※詳細後日

第1回 5月30日(土) ※終了しました

有識者に聞く、
くりでん
ミュージアム
が出来るまで。
2

これまでご尽力いただいた

開館10周年に向けた、今聞きたい特別な市民講座

開催趣旨

くりはら田園鉄道の廃線によって失われてしまうレガシーを残すべく、平成17年に資料の目録化、平成20年に「第1回くりはら田園鉄道の資産の保存活用に関する検討委員会」が開催されたことが、現在のくりでんミュージアム設立につながっている。この市民講座では、これまでくりでんの保存活動にご尽力いただいた有識者の皆様に今一度当時のお話を伺い、開館10周年に向けて、ミュージアムの存在意義・資料の価値を見直すことが目的である。

会場：栗原文化会館 2F 大研修室
〒987-2215 宮城県栗原市築館高田2丁目1-10(全会共通)
主催：くりはら田園鉄道公園 くりでんミュージアム
(指定管理者：NPO法人 Azuma-re)

ファシリテーター (全会共通)



一橋大学 教授
高嶋 修一氏 Shuichi Takashima

1975年生。東京大学文学部卒業、東京大学大学院経済学研究科修了。博士(経済学)。著書に『都市近郊の耕地整理と地域社会』(日本経済評論社、2013年)、『都市鉄道の技術社会史』(山川出版社、2019年)、など。2008年よりくりはら田園鉄道の資産の保存活用に関する検討委員会に参加。くりでんミュージアムの設立に有識者として協力。

観覧無料。
ぜひご参加ください。

2027年はくりでんにとって大事なアニバーサリーイヤー。くりでんミュージアム開館10周年、くりはら田園鉄道廃線20年を迎えます。2026年はその準備を楽しむ一年です。今後の情報にご期待ください。

問合せ先

くりはら田園鉄道公園 くりでんミュージアム
TEL:0228-24-7961
Mail:info@kuridenpark.com